

ちょっと
気になる?!

野菜の豆知識

果菜編

このページでは、野菜栽培をするうえで、よくある疑問に
タキイのブリーダーが答えします。

遮光・遮熱資材の活用



↑乾燥や高温が原因なら遮光・遮熱資材を活用するのも一つの方法。「タキイホワイトTW」シリーズは遮光率30~90%まで5種類の製品が用意されている。



↑裂果に強い品種もある。「桃太郎ワンダー」は夏越しに必要なスタミナがあり、裂果の発生を抑えられる。

Q トマトの裂果が多く出て
しまいます。何か対策は
ありますか？

裂果は複数の要因が重なり合って発生することもあるため、対策が難しい生理障害の一つです。割れ目ができた果実は商品価値がなくなるうえに、果実の割れ目から腐敗し、かびや虫などの発生原因となることもあります。

今回は裂果の原因と対策について二つ紹介します。

原因①…急激な吸水

植物体が急激に水分を吸い上げた場合、多量の養水分が果実に流れ込むため裂果が発生しやすくなります。一度に与える灌水量を少なくして、回数で量を補うことで土壌水分が安定し、裂果の発生を抑えることができます。家庭菜園や露地栽培などで

雨をしのぐことが難しい場合は裂果する前に少し早めに収穫を行い、追熟させることを検討してみてください。もしも

原因②…直射日光による果皮の硬化

果実が直射日光にさらされ続けると果皮が硬化し、裂果しやすくなります。上位葉を充実させ、果実を直射日光から守ることや、乾燥などで果実を覆う葉が巻いてしまう場合は「タキイホワイトTW」シリーズなどの遮光・遮熱資材を使用することで対策ができます。

一つの対策で防ぎきれない場合は原因にあった対策をいくつか組み合わせ、裂果対策に取り組んでみてください。



タキイ熊本研究農場
わたなべ 渡邊 樹

Q ナスの品種で“PC”という
言葉が付いた品種を見
かけます。そもそも“PC”
とは何のことでしょう？
また、どういう特徴があ
るのでしょうか？

タキイ研究農場
さとう 佐藤 遼

“PC”は「単為結果」を表す「Partheno carpy」の略で、単為結果とは受精をしなくても果実ができることを言います。タキイでは「PC筑陽」「PCお竜」「PC鶴丸」の3種類が販売されており、国内のプロの生産者からも高い評価を得ているシリーズです。

PCシリーズの大きな特長は省力性です。ナスを栽培するときは2~3日に1回着果処理を行わないといけません。PCシリーズは着果処理を行わずとも確実に着果し収量が上がります。省力性のほかに、果実が緻密につまり食味がよい特長もあるため家庭菜園や直売所出荷にもおすすめです。

PCシリーズを栽培するときは水切れ、肥料切れを起こさないように注意して

ください。ナスやトマトなど樹に果実がなる野菜は、一度水や肥料が切れて草勢が落ちてしまうと、回復させるのに時間がかかり収量が落ちてしまいます。植物がしおれないように小まめな水やり、週に1回以上の追肥を施し、草勢の維持を心がけます。3種類あるPCシリーズのうち、初心者でも枝の管理がしやすい品種が「PC筑陽」「PC鶴丸」の二つです。「PC筑陽」は果実が長く、「PC鶴丸」は長卵形ですのでお好みの果実の形を選び栽培してください。

ちくよう PC筑陽



長ナスタイプの「PC筑陽」、初心者でも枝の管理がしやすい。

つるまる PC鶴丸



長卵形の「PC鶴丸」、高い秀品性が特長。

りよう PCお竜



小ナスどりにも適した「PCお竜」。



タキイ研究農場
にしむら 西村 康伸

Q オクラの栽培でイボ果や曲がり果が多く出のですが、これらを防ぐ方法がありますか？

Q オクラは1穴に4株植えるのがよいと聞きましたが、1株植えはできないのですか？

営利栽培で収量を求められる方には、4株植えをおすすめしておりますが、1株植えも可能です。ただし、1株植えにはメリットとデメリットがあります。

メリット ①草勢旺盛で中盤以降の草勢が衰えづらい、②側枝の発生が旺盛になるので、中盤以降収量が向上する。

デメリット ①初期は強勢で着莢が安定しない、②果実が筋張ってかたくなりやすい、③深く根を張るので片づけに労力を要する。「ヘルシエ」のように、草勢がかなり強いものは、4株植えでは勝ち負けが出てしまうので、2〜3株植えをおすすめします。

草勢判断を行い(図参照)、小まめな追肥と適度な摘葉で風通しのよい環境を作りましょう。家庭菜園では多肥が原因であることが多いので、手のひらより大きな葉が茂る場合は追肥を見合わせてもよいでしょう。

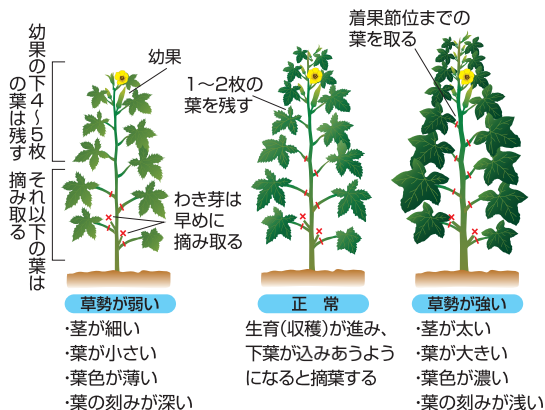
②栽培方法で生理障害の発生を抑えてみましょう。

おすすめは「グリーンソード」です。この品種を使うことでイボ果、曲がり果は大幅に減少します。強勢のため、生育中期以降も草勢を維持しやすく、濃緑で曲がりのないきれいな莢が収穫できます。

①秀品性の高い品種を使うこと。

イボ果は梅雨時の天候不良や、草勢が不安定になることで多く発生し、曲がり果は莢内部の子実の發育不良によって発生します。これを防ぐ二つの方法を紹介いたします。

オクラの草勢判断



秀品性の高い品種を活用

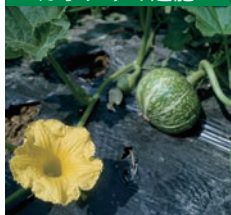


「グリーンソード」は濃緑で曲がりやイボ果の少ない5角莢種。

Q カボチャのうどんこ病に対して薬剤を使わずに予防する方法はありますか。

うどんこ病の予防は着果後の草勢維持が大切です。着果すると果実に栄養が集中し、株が弱るため、うどんこ病が発生しがちです。株の弱りを抑えるには、果実が握り拳ほどの大きさになった時期に、化学肥料で10㎡当たりチッソ成分30〜40gを追肥しましょう。また密植せず、適切な株間も大切です。うどんこ病をはじめ、野菜の病気は風通しが悪いと発生しがちです。カボチャの場合、70cmほど株間をあけましょう。しかし、カボチャの栽培では対策をしても薬剤なしではうどんこ病がどうしても発生します。そこでおすすめなのがうどんこ耐病性品種「グラッセ」です。予防策+耐病性品種でうどんこ病の発生を抑えましょう。

カボチャの追肥



↑追肥は果実が「握り拳大」になったときに施す。

うどんこ病に強い品種の活用



↑「グラッセ」はうどんこ病耐病性(特許第6306252号)をもち、黒色果皮で外観にすぐれた品種。

Q カボチャをできるだけ長く貯蔵したいのですが、貯蔵方法のポイントと貯蔵期間の目安について教えてください。



タキイ長野研究農場
まつかわ 松川 祐大

カボチャの収穫適期



↑収穫適期のカボチャ果梗部。果梗部全体がコルク化したのを目安にする。

キュアリング



↑キュアリングの様子。風通しのよい日陰でスノコなどを敷くとよい。

貯蔵性の向上には、収穫適期を守ることが大切です。若い果実は果皮が弱く、水分含量も多いため、雑菌による腐敗が出やすく、また過熟も腐りの原因になります。開花後45〜50日を基準に晴天時に収穫しましょう。次に風通しのよい日陰にて25℃前後で10日ほど収穫物を乾かしましょう。これをキュアリングと言い、収穫時についた果実表面、果梗部の傷を塞ぎ、水分を飛ばすことで、雑菌の侵入・繁殖を抑えることができます。その後は冷蔵庫などには入れず、冷暗所(理想は15℃)に置くことで、1カ月、うまくいけば2カ月ほど貯蔵ができます。